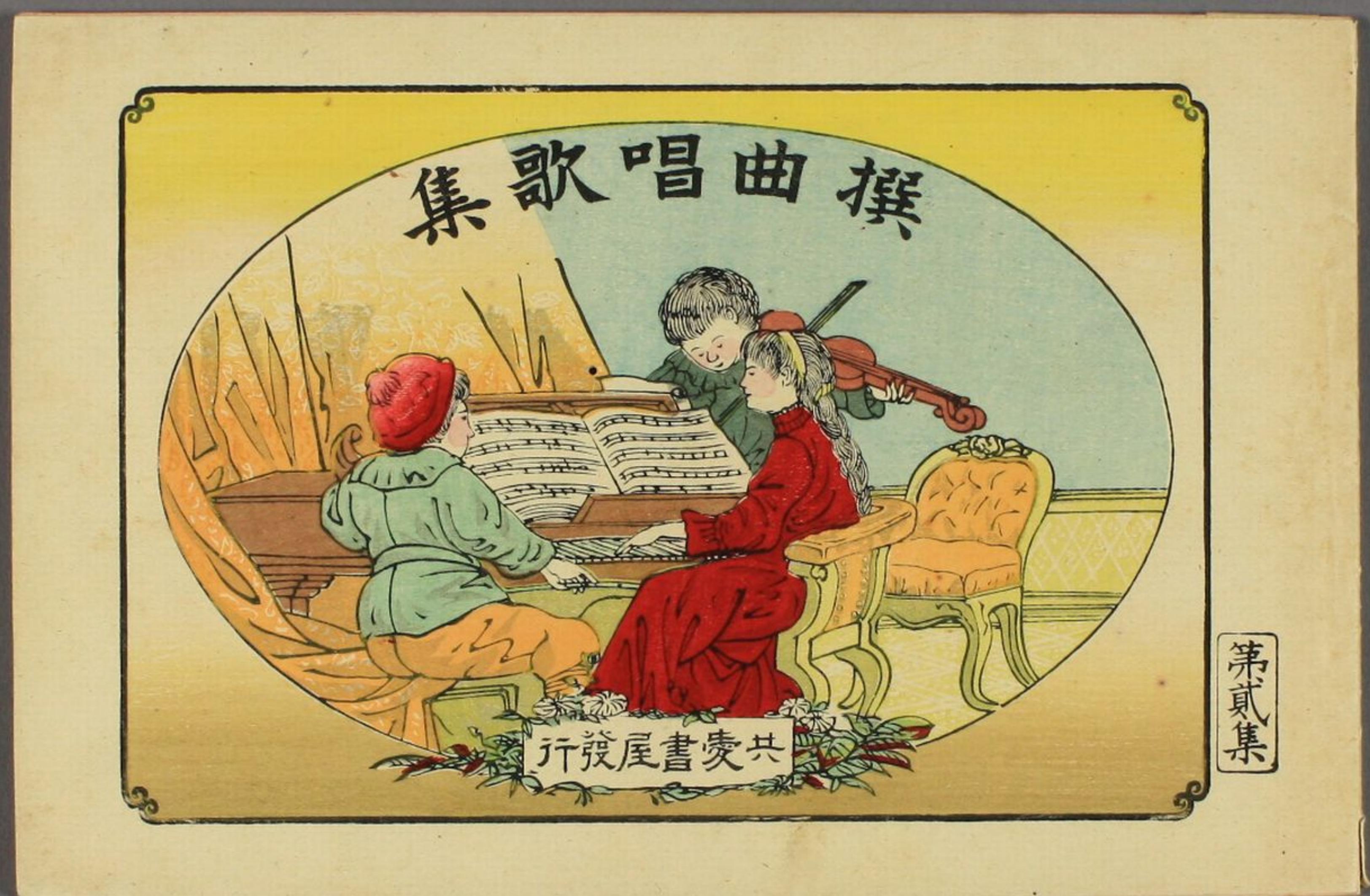


6 5 4 3 2 1 0 6 5 4 3 2 1 0 7 8 9 10



300
6500

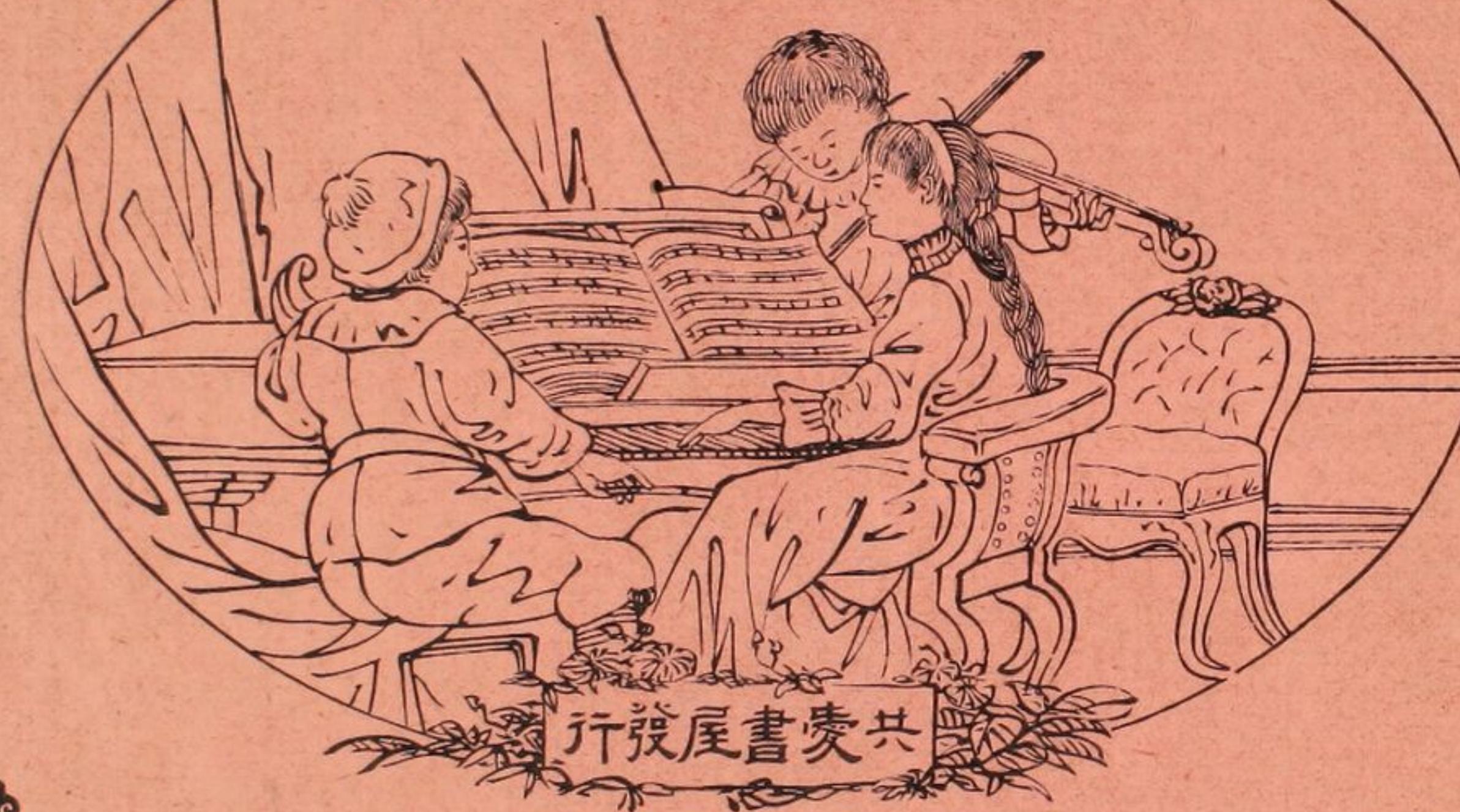
歌曲唱譜集



行發屋書局

新嘉坡

集歌唱曲撰



行發屋書齋

第貳集

(1)

撰曲唱歌集 四竈訥治撰	
第二集目録	
—	進行の曲 三頁
—	正成つうた 四頁
—	春の歌 八頁
—	舟漕の歌 十三頁
—	祭日數 十一頁
—	舟漕の歌 十七頁
—	うみの力 二十一頁
—	行進の歌 二十二頁
—	勇士の歌 二十三頁
—	義士の歌 二七頁
—	鳥ハ自然 二九頁
—	善惡の歌 三十頁
—	東洋亞細亞 三一頁
—	さとうくじ 三二頁
目録終	卅四頁

(3)

The bee march.

Handwritten musical score for two staves in common time with a key signature of one sharp. The top staff uses a treble clef and the bottom staff uses a bass clef. The music consists of two measures followed by a repeat sign and two more measures. Measure 1: Treble staff has notes 3, 1, 5, 4, 3; Bass staff has eighth-note chords. Measure 2: Treble staff has notes 3, 1, 5, 4, 3; Bass staff has eighth-note chords. Measures 3-4: Treble staff has notes 3, 1, 5, 4, 3; Bass staff has eighth-note chords.

(2)

Handwritten musical score for two staves in common time with a key signature of one sharp. The top staff uses a treble clef and the bottom staff uses a bass clef. The music consists of two measures followed by a repeat sign and two more measures. Measure 1: Treble staff has notes 3, 2, 1, 3, 1, 5; Bass staff has eighth-note chords. Measure 2: Treble staff has notes 3, 2, 1, 3, 1, 5; Bass staff has eighth-note chords. Measures 3-4: Treble staff has notes 3, 2, 1, 3, 1, 5; Bass staff has eighth-note chords.

(5)

さのび。芳野の山をそむく。
訪ひ木々人を経てなく。
君が時代こそ千代と考る
多はあゝ閑い。づれのば
まう坐をや。嘆うきの
まうすゆ。峰大君の浦為
ふふひ起て汚きよ。の
せむ塵と拂ふと。する
とすらあざき。またあくと
見渡せ。金剛山の鶴塚
てゆるよすで此立。ある
ぬの木の下より。見ゆる所
すみ旅。實うとも國の賓
す。みの賜ひ。まつま脇
を切きよる爲す。賊の頭と
斬らん。悉きも憎。彼の

(4)

正成

(6)

賊等の仇を父のうど。斬て
捨てす。指くまう。拂へば
来る夏の颶。頃ハ西平成る
事。つらく田ひ色ぐらをばえ來
醜まはれ。も病よ冒され
て空しく失せ。車たるべ。
不思不孝と詫らきし。討死を
今一度願ひ叶へ。祝の面
君の御影を伏。辯ひきて切ふ
る袖のうち。哀せし。も愚う
かう。畫あ。手。拂ひ
引きてかづぬ赤壁を誓ひ
ものと百縛人。雪蟲のごとき
大軍をもともせざる。斬る

(7)

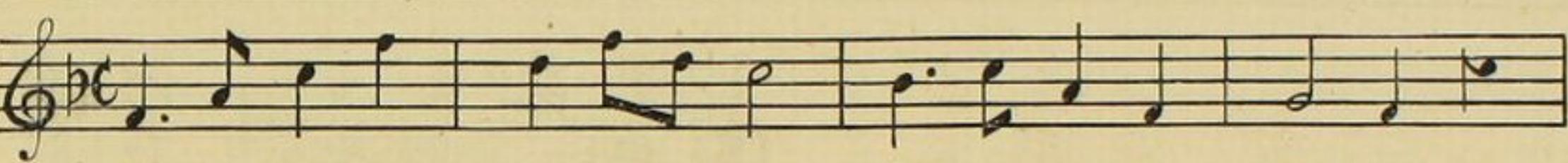
すく。君のうとをば枕。す
討死を。いはきざよく。男ま
し。うなぎ名次第なり。都
も遠き村家の女童。至る
まで。忠臣。彦子の龜船。と
譽る。ち名を。まじ。天地
と共う。傳を。天地とぞも
よ傳を。らん。

(9)

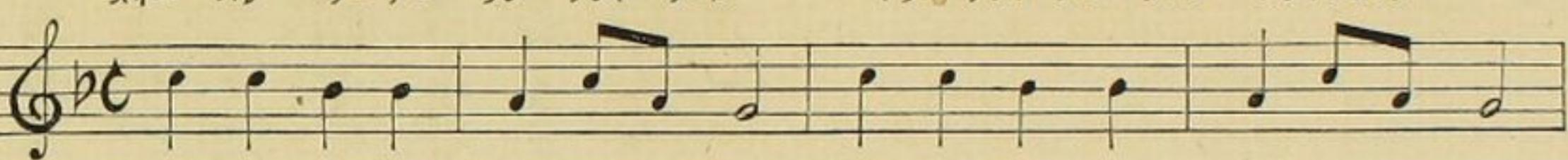
SPRING-SONG.

- (1) チーク ズイー ギルズ アール カム アゲーン カム アゲーン トゥー ミート アス!
 All the birds are come a-gain, Come a-gain to meet us!
 アンド ア ジョイアス ソング ゼー レーズ チャーピング トリリング ムアリー レース
 And a joy-ous song they raise, Chirp-ing trill-ing mer-ry lays;
 プレズアント スプリングタイムズ ハッピー デース ナウ リトルン トゥー グリート アス
 Pleas-ant Spring-time's hap-py days Now re-turn to greet us.
 (2) シー ハウ グーリー ワン アンド チーク トゥー アンド フロー アール スプリング
 See how gai-ly one and all To and fro are spring-ing!
 アズ ゼア チヤンティング ミーツ マイン イーア ヴオイセズ スウイート アイ スイーム トゥー ヒーア
 As their chant-ing meets mine ear, Voi-ces sweet I seem to hear,
 ウイシング ズイー ア ハッピー イーア ブレスイングス ライズ イット ブリギング
 Wish-ing thee a hap-py year, Bless-ings with it bring-ing.
 (3) フウォット ゼー ティーナ アス イン ゼア ソング ライ マスト ズアーピー ラーニング
 What they teach us in their song, We must e'er be learning.
 レット アス エガーチー アフル ピー フズ ズイー ギルズ アボン ズイー トリー
 Let us ever cheerful be, As the birds upon the tree,
 ウエルカミング ゾー ジョイアスリー エグリー スプリング リトルニング
 Welcoming so jay-ously Ev'ry Spring returning.

(8)



1. All the birds are come a-gain, Come a-gain to meet us!
 チーク ズイー ギルズ アール カム アゲーン カム アゲーン トゥー ミート アス
 2. See how gai-ly one and all To and fro are spring-ing!
 シー ハウ グーリー ワン アンド チーク トゥー アンド フロー アール スプリング

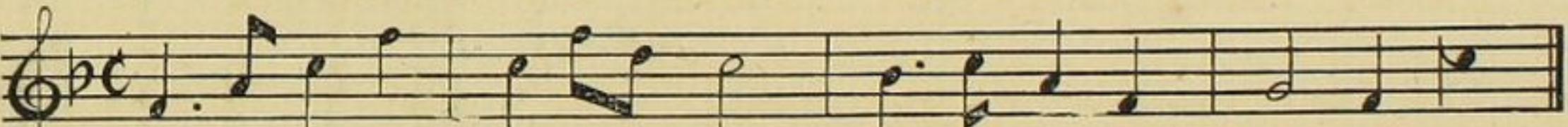


And a joy-ous song they raise, chirp-ing, trill-ing mer-ry lays;

アンド ア ジョイアス ソング ゼー レーズ チャーピング トリリング ムアリー レース

As their chant-ing meets mine ear, Voi-ces sweet I seem to hear,

アズ ゼア チヤンティング ミーツ マイン イーア ヴオイセズ スウイート アイ スイーム トゥー ヒーア



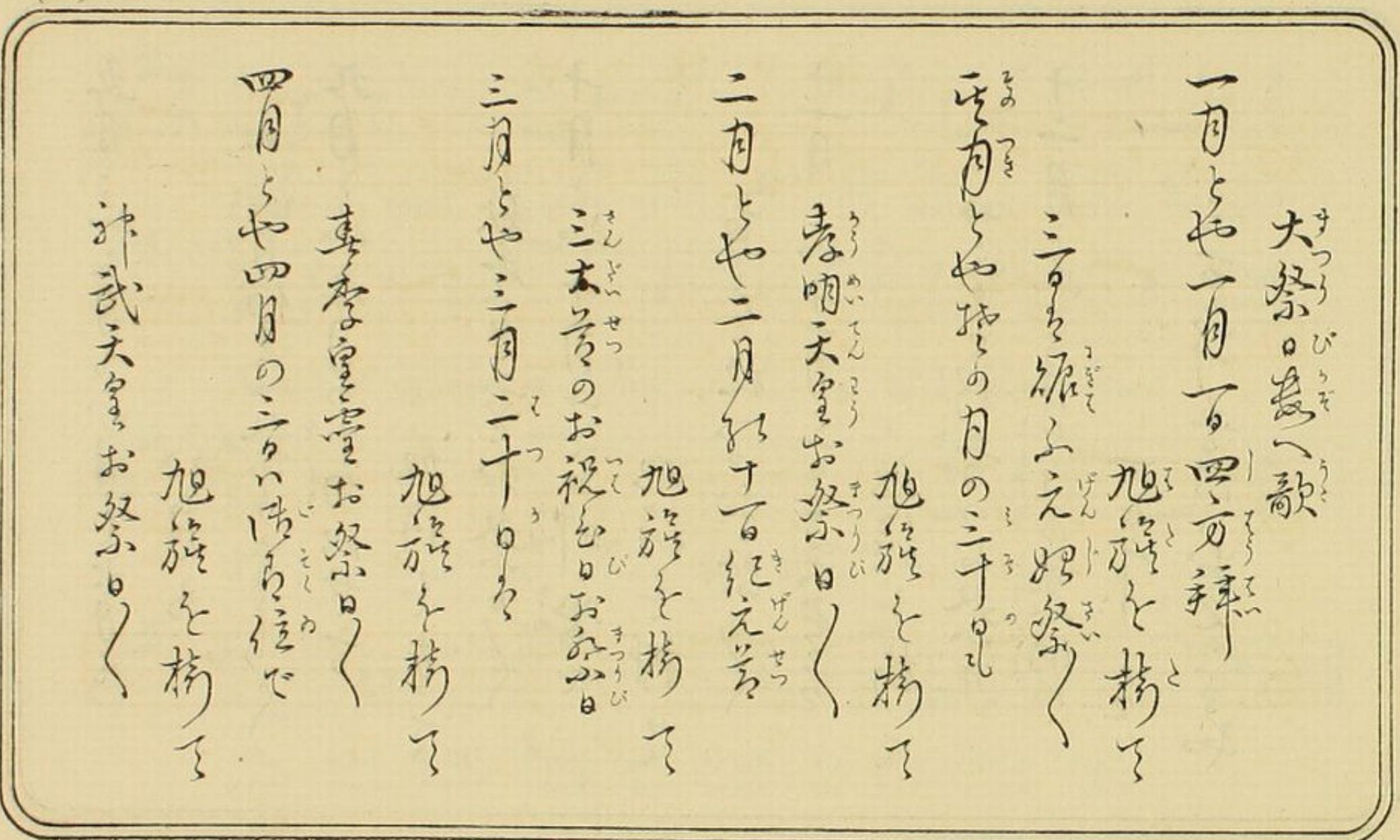
Pleasant Spring-time's hap-py days No re-turn to greet us.

プレズアント スプリングタイムズ ハッピー デース ノー リトルン トゥー グリート アス

Wish-ing thee a hap-py year, Bless-ing with it bring-ing.

ウイシング ズイー ア ハッピー イーア ブレスイング ライズ イット ブリギング

(11)



(10)

祭日數へ歌

イチダトヤー 一チゲツ イチニチ
シハウハ イー ハタヲタ テー^一
ミツカモニギハラ ゲンシサ
イ一 ラメテタ ヤ

(13)

1. ライトリー ロー! ライトリー ロー! オア ズイ グラシー ウエーヴス ヴィー ゴー;
Smoothly glide, Smoothly glide, On the si-lent tide

Let the wind and ウオーター ピー. Mingled ウイズ アワ mel-o-dy;
レット ズイ ウインド ミングル ワイズ アワ メロディー

Sing and float; Sing and float, In our lit-tle boat.
スイング アンド フロート スイング アンド フロート イン アワ リッタル ボート

(12)

五月とや五旬も六旬も七旬も
八旬も
九旬とや九旬の下旬もサ音
旭旗をまつ
秋季空靈お祭り
十月とや十旬十七日神嘗祭で
旭旗と拂て
車を祝つてお祭りく
十一月とや十一旬二十二日天長音
旭旗と拂て
サニヨリ彩音のお祭日
十二月とや一月と二月の菜納め
一年も
三百六十音河すおえどくよ

(15)

(3) Light-ly row! Light-ly row! O'er the glass-y waves we go;
 Smooth-ly glide, Smooth-ly glide, On the si-lent tide.
 Let the wind and wa-ters be Min-gled with our mel-o-dy;
 Sing and float, Sing and float, In our lit-tle boat.

(14)

THE BOAT SONG.

(1) Light-ly row! Light-ly row O'er the glass-y waves we go;
 Smooth-ly glide, Smooth-ly glide, On the si-lent tide.
 Let the wind and wat-ers be Min-gled with our mel-o-dy;
 Sing and float, Sing and float, In our lit-tle boat.

(2) Far a-way Far a-way Ech-o in the rocks at play.
 Call-eth not, Call-eth not, To this lone-ly spot.
 On-ly with the sea-bird's note Shall our dy-ing mu-sic float;
 Light-ly row! Light-ly row! Ech-o's voice is low!

(17)

一のみの力
木蜂きのこ
木蜂きのこはやかさよ喰くる。蜜みつを
木蜂きのこへあはよみ越こす。蜂はち乃の
木蜂きのこをか。うみの力ちからふよぎ
木蜂きのこや枯かる。うみの羽はと。ひみ
木蜂きのこあまえて蜜みつ。蜜みつくふきめ
木蜂きのこの力ちから。うみの力ちから
木蜂きのこうらと。うらて
木蜂きのこを備そなへつてみ詠のり。詠のりがさき
木蜂きのこの力ちから。

一の
みの
力

(16)

うみの力

きぎやちぐさーふさくえあーの
みつをたくえーひやすらかーに
ふゆこをたちーのうのーちゑーん
みみのちのらーによろづーあーし

(18)

よろそく
軒端のきば蜘蛛くも 指こは 繰藏あやお
蜘蛛くも也とん不うを。捕とり得せや
事ことの持ものあ直ただに。みの力ちからよ
くもぞう
人ひと。

(19)

(21)

MARCHING SONG.

1, We march and keep our places
 with steady, even pa-ces.

Tra la
 Tra la la la la la la la la la.

2, Now right, now left, ad-vanc-ing
 In cir-cles gai-ly dance-ing.

Tra la &c

(20)

MARCHING SONG.
マーチングソング

1, We march and keep our places With
 2, Now right, now left, ad-vanc-ing In

steady, even pa-ces. Tra la la la la la
 cir-cles gai-ly dance-ing. Tra — — — — —

la la la la la, Tra la la la la la la la la
 Tra : — — — — —

(23)

赤穂義士の歌

名も高輪の泉岳寺

祀る靈も何人哉

大石義雄を初めと

四十七士は墳墓ぞ

君の雠を報へんや

固く盟約を守るや

千辛萬苦の生れゆ

物の壁へん様もあら

時も元禄十五年

十二月中秋の雪の夜よ

閃く剣電光の

下り討り君の仇

(22)

義士の歌

(25)

腹 うき 切 つき 諸共 まよ
野邊 のべの 霧 つゆ 消え すむ
松 まつ 下 さへ 石碑 いしゐ
木名 きのな ちる 代 も
涙 なみだ 手 向 むかひ 悲 みの
若 ひつゝ 想 おもふて も
毛 けも 挟 はさむ て 布 ふとし
せ な

(24)

其二

六

(4) ハラ カ キ キリ テ一 モーロー トモ
ニ
(5) ム ザ や わ れ らも はー ウー まい
に

ノ ベノ ツユ トシ キエタル モ
もなを ささ げて こむらへ ん

マーッツノ シタナル イーシーブミ
ムーッのし たもふて のなー し ミ の

ソーノーナハ チヨモ クチーセシ ナ
ふーみーだへ たむけの ミヅーぞう レ

(27)

(26)

鳥の自然

A musical score for 'Kumon-ru' featuring four staves of music with lyrics written below them. The music is in 2/4 time, key signature of two sharps, and consists of quarter notes, eighth notes, sixteenth notes, and grace notes. The lyrics are:

とり へし ゼーん の か
ん一 う
く な ら んー ー な く一 れ お
の つ さ う た と あ る

(29)

善 惡

ゆりとあゆの物事も。
さが想ひよ因縁て成り善。
幸祐伴ふ。我身よ
景の添ふめ。

あゆゆくゆる物事も。
さがおひよ因縁て成り惡。
災愁体すと車。
従ふ輪の如き。

(28)

善 惡

アーリート アラユルモノゴトハ
1, 2, あーリーと あらやるもーのーでどは
フーノーガーフモーヒニヨーリーテナリ
をーのーク おもーひにーょーリーでなーり

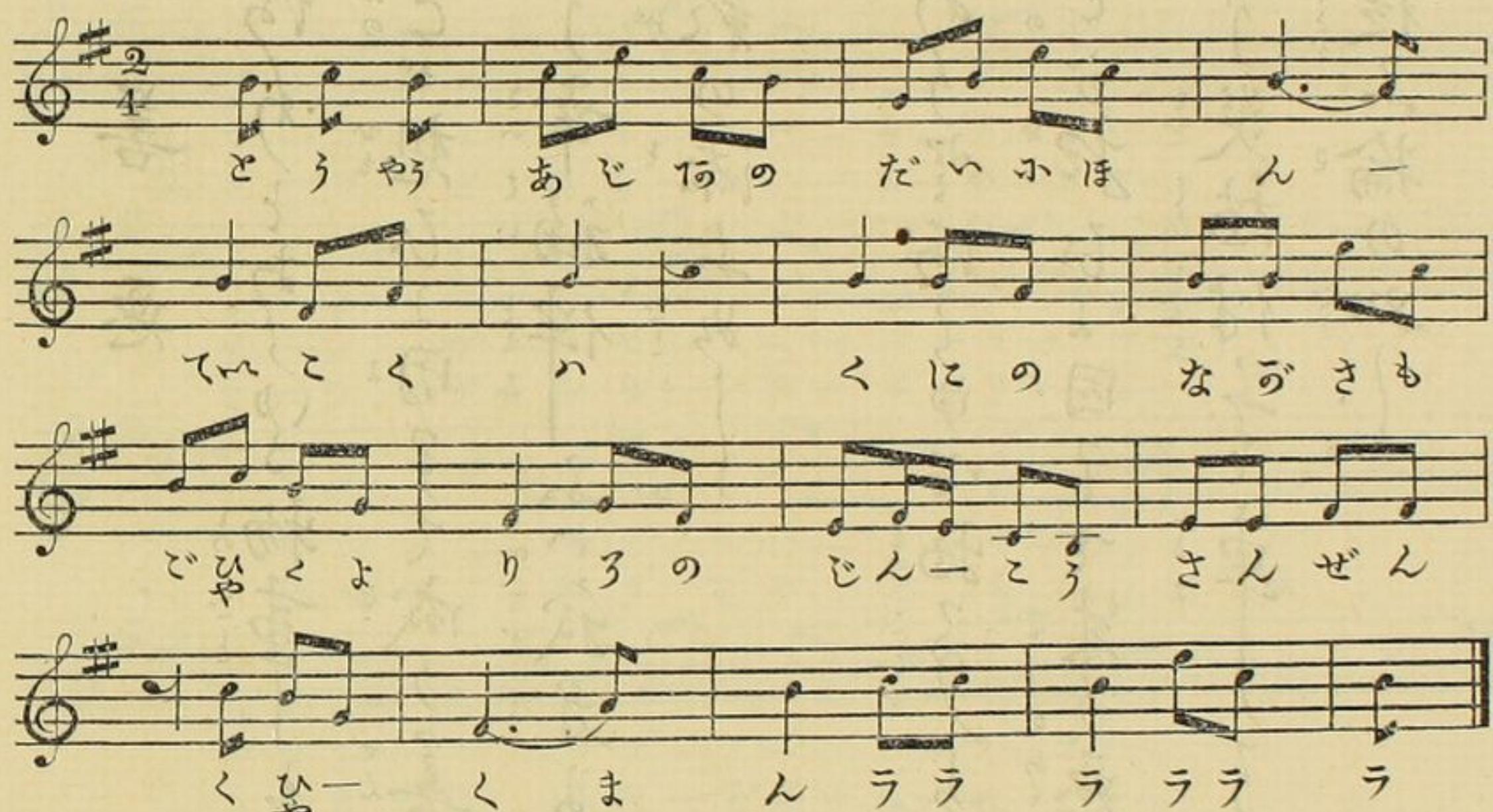
ゼンニ サイハイトモノフハ
あくに あざきとものふは

ワガミー カゲーノソーフーゴトーシ
くろまーに あたーがふーあーのーでどし

(31)

東洋亜細亞
東洋亜細亞の大日本國へ
ヨの長さは五百餘里其人の
三千万ラララーラララ
國の產物甚多くあるうち
朱や生絲や鐵物茶葉また漆の
細工有名もあらラララーラララ
名河名都ハ三府に富美をば
東京京橋府太田石川三府
いづまく駅うラララーラララ
駅ふ港ハ五港あり横濱神戸や
も崎新潟やまと函館景致との
よきよきうラララーラララ
景色の大陸前のオーマー
丹後の天乃橋立やまくすのえも
安藝の敵あラララーラララ

(30)



(33)

さとううた 一

ツキヲ
をのぐ
トルトテ
はかぜに
テノバシ
なるこを
サルガ
ならし
クフウ
をのれ
スルマ
どきハ
クを
フウ
スール
れーとー
クを
フウ
スル
とー

(32)

二

ニ
ぐ
ヨガアケ
むらきを
タ
め
ヨガアケ
むらきを
タ
め
ニ
マ
ー
二
さ
ハ
ぐ
ヨ
ガ
ア
ケ
ム
ラ
キ
モ
タ
メ
ヨ
ガ
ア
ケ
ム
ラ
キ
モ
タ
メ
タ
メ
一
マ
ー
ニ
さ
ハ
ぐ
ヨ
ガ
ア
ケ
ム
ラ
キ
モ
タ
メ
ヨ
ガ
ア
ケ
ム
ラ
キ
モ
タ
メ
タ
メ
タ
メ

(34)

さとすまぐ
月を捕とてま伸し猿猴が
工ちもと間子
おのれうめりた
己の胸はよ鳴子と呼
おみせと噪ぐ
考と赤と二匹の
蛇が尾より
五よ呑もめ

同明治廿三年一月十五日印	著作若四	發行所 榊原	發行者 加藤芳太郎	兼印刷者 京橋區五郎兵衛町	日本橋區若松町廿一番地	五番地 有樂町二丁目	寵訥治吉
真西水三長吉梅前林松榮成吉長小石目大金博共	益商	黑倉港聞	支書	次	右衛	次	右衛
田澤琴輪島岡原川村泉美川島	林塚喜德	林塚喜德	林塚喜德	林塚喜德	林塚喜德	林塚喜德	林塚喜德
善喜堂文爲善平社堂	平分	半分	支書	支書	支書	支書	支書
治太爲治一平龜兵二孫書支	七郎助	七郎助	七郎助	七郎助	七郎助	七郎助	七郎助
郎吉郎助七衛郎吉店	七郎助	七郎助	七郎助	七郎助	七郎助	七郎助	七郎助
販賣大約特國諸	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京
越中富山	坂	坂	坂	坂	坂	坂	坂
同長野	信州松本	名古屋鴻巢	埼玉鴻巢	同大坂	同大坂	同大坂	同大坂

四竈訥治先生撰曲
撰曲唱歌集

第一集 宣價金拾錢
第二集 以下近刻

四竈訟治先生撰曲 撰曲唱歌集 第一集 實價金拾錢

知ル所ナリ本書ハ最モ優美善良ナル曲ヲ摘ミ撰集
セラレシモノナレバ苟モ音築ヲ學バント欲スル才
士佳人ハコレニ依リテ切磋琢磨シ給ハバ眞佳ノ妙
興ヲ得ルニ至ルベシ請フ一本ヲ購ヒテ其言ノ誣ナ
ランヲナ知リ給ヘ

家庭唱歌集 第二集 各定價八錢

樂器使用法全 定價五十錢

音 樂 案 內 壹 冊 定 價 四 十 錢

原名 The young musician's Pocket Guide ト題
スル英國出版ノ書ニシテ最モ簡明ニ音樂ノ實理
チ説カレタルモノノ譯本ナリ

御國の光一枚定價貳錢

我帝國ノ贊美頌歌トモ言フ可キ歌曲ニシテ開校式其他總テ祝會等ニハ國歌ト共ニ唱奏スヘキ低音附曲譜ナリ

懷中オルガン壹冊定價八錢

彈法說明附

洋琴及風琴獨習スルニハ親切ナル良教師ト輕便廉價ノ樂器トヲ兼備シタルモノナリ

唱歌壹冊定價六錢

一名 A Collection of Song for youth

學校ノ生徒衆ニ最モ適切ナル歌章ニ曲譜ヲ附シタルモノニテ至極便宜ナル書ニシテ已ニ再版數回ニ及ビタル珍書ナリ

佛教唱歌集第一集

近刻

5
4
3
2
1
70
9
8
6
5
4
3
2
1
60
9
8
7
6

音楽雑誌第

號附錄 發行兼編譯人 桑名 鐵太郎

印刷人 吉村 正興

音樂雜誌

每月一回發兌 壱冊六錢、六冊前金
三十五錢、十二冊同六十九錢

全國中郵稅を受けず郵券代用は總て

一割増の事

音樂雜誌は吾邦音樂上の趣味を高尚ならしめ正を賛け邪を矯して教育と風化とに其裨益を與へんか爲め(音樂)欄には社説及び大家の卓論、講義、沿革、歴史樂理、教授法、(歌曲)欄には名家の歌章新曲の樂譜、(寄書)樂の類派を問はず(參考)欄にハ古今の俚歌、俗謡、及其圖畫、曲譜、を入れ(雜錄)欄には近古音樂家の歷傳肖像、諸樂の傳來記、樂器の發明解釋等(小説)欄には最も面白き繪入の美談(問答)欄には相互の質問解答(博覽)欄にハ古今珍奇の樂書樂器等の圖解(雜纂)には内外細大の音樂實況等を掲載せるを以て教育に風化に其志を懷かるゝ處の貴紳は言ふまでもあく大小公私の各學校諸君等より陸續と愛讀の榮を辱ふし本誌の光榮かきりなく特に今回屈指の有名なる四十餘名の諸君には其寄書を諾せられ一層本誌に燦然たる光輝を發したれり請ふ江湖の君子試に一讀あらん事を

發行所

東京麹町區有樂
町壹丁目五番地

音樂雜誌社

格 言

- 佛帝拿波翁 曰く音樂は人情上に至大の感化を興し人心上に非常の勢力を及ぼす者也故に政府ハ音樂の一學術に就ては他の諸學術に於るよりも一層獎勵するを勧むヘン名家の作に係る道徳上の歌曲は深く人心を感動せしむる事道徳を論する書の唯智力に訴ふるものゝ比に非ざる也
- シェークスピア 曰く人として音樂の心あく優美の音を聞いて之に感せざる者は其人必ず信義あく其性詐偽を爲し易しと
- ルートル 曰く音樂を知ざる者は教育者に適せずと
- ヘルデル 曰く曲を合せて唱歌する時は其和する事兄弟の如し心是に由て開かれ精靈と心と自ら歌唱抑揚の間に存在するを感すと
- エフレム氏 曰く謹慎ある唱歌は能く石の如き心を溶解して涙滴と爲すを得へし
- ツェケール氏 曰く遊戯と唱歌は童兒の由て成長し得る所あり故に快爽ある唱歌は常に活潑なる兒童の良友なり
- スペンサー氏 曰く音樂之人間の情緒あり
- ブリーリツチ氏 曰く唱歌の永遠忘るへからざるの語を教ふべし